

記者発表資料
令和6年3月19日
産業人材対策課人材育成第二班
担当：中田、水澤
電話：022-211-2763
メール：sanzinj2@pref.miyagi.lg.jp

第32回技能グランプリ宮城県選手の入賞報告について

全国から選抜された熟練技能者が「技」の日本一を競い合う「第32回技能グランプリ」が、令和6年2月23日（金）から福岡県北九州市の西日本総合展示場をメイン会場に開催され、宮城県から参加した選手のうち5名が入賞しました。

つきましては、下記により入賞報告を行いますので、取材くださいますようお願いいたします。

記

- 日時 令和6年3月26日（火）午後2時から（20分程度）
- 場所 宮城県庁4階 特別会議室
- 対応者 宮城県副知事 池田 敬之
- 訪問者 入賞者及び随行者 ほか

○入賞選手

入賞内容	競技職種	氏名	所属
銀賞	畳製作	こにし やすひろ 小西 康博	有限会社コニシ 小西畳工店
	プラスチック系床仕上げ	ちだ まこと 千田 誠	誠心株式会社
	表具	おおさわ ともゆき 大澤 友之	大澤表具店
	壁装	さとう けいた 佐藤 圭太	有限会社東北建装
敢闘賞	壁装	さとう ゆきひろ 佐藤 幸博	wonder-wall 株式会社

○大会概要

（主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会）

技能検定特級、一級及び単一等級の技能士の一層の技能向上を図るとともに、その地位の向上と技能の振興を図ることを目的として、昭和56年度から開催されており（隔年開催）、年齢を問わず、技能レベル日本一を競い合う大会です。

今大会は、2月23日から26日まで（一部職種は先行実施）、福岡県北九州市の西日本総合展示場など5会場で開催され、30職種の競技に379名の選手が参加しました。

※技能検定：働く上で身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、機械加工、建築大工など全部で131職種の試験があります。

試験に合格すると合格証書が交付され「技能士」と名乗ることができます。

○本県選手成績

大会	参加職種／選手数	入賞状況
【今回】 第32回（令和5年度）	6職種／8名	銀賞4名、敢闘賞1名
第31回（令和2年度）	5職種／6名	銀賞3名、敢闘賞1名
第30回（平成30年度）	2職種／3名	（入賞者なし）
第29回（平成28年度）	5職種／6名	金賞2名、銀賞1名、敢闘賞1名、 全国技能士会連合会会長賞（選手団賞）
第28回（平成26年度）	4職種／5名	銀賞2名

○各職種の競技概要

（1）畳製作

畳の両サイドに檜板を入れて手縫い作業で1枚の畳を仕上げ、枠（畳台）の中に敷き込み、続いて、部屋の中に設けられる「床の間」に敷く「ござ」をつくり取り付けていく競技です。

寸法が間違っていると、畳の商品価値がなくなるため、正確に寸法を測り材料を切ることが大切です。

（2）プラスチック系床仕上げ

大型ビル等の床材で使用される塩ビタイルや塩ビシート等の床仕上げを行う競技です。

プラスチック系床材であるタイルやシートを用い、平たんな部分と階段部分に割り付け、カッティング、張り付けなどをより美しくより正確に、すき間なく仕上げていきます。

（3）表具

表具に関わる者は表具師や経師（きょうじ）と言われ、掛軸・屏風・障壁画・襖・額・巻物などの仕立てや修復に携わっており、優れた技能はもちろん、和紙や美術品などに関する確かな知識も求められます。

競技では、掛軸・屏風・額・襖等を仕上げる際の重点的ポイントを取り入れ、支給された材料を使い、製作図に沿って美的感覚を駆使して規定時間内に仕上げます。

（4）壁装

織物、紙、ビニール素材等の壁紙を特性に合わせて施工を行う競技です。

下地から上張りまで、施工図に従って寸分の狂いも無く張り合わせる高度な技術と、伝統を生かしながら新しい材質に対応する知識と新しい技術の習熟が要求されます。